担当課	環境局リサイクル推進課
連絡先	(076)220-2302

事業		H26年度		二次評価	
事務事業名	事業概要	決算 (千円)	方向性	理由	イベドロ
	可燃ごみの削減及び古紙類の再生利用を図るとともに、環境教育を推進するため、古紙の集団 回収を行う実施団体に対して奨励金を交付する。	10,387	見直し	見	紙ごみ分別収集の実施が検討されていることから、今後の古紙集団回収助成のあり方についても合わせて検討する必要がある。
対策費	資源ごみの回収を促進するため、ごみ分別を啓発する広報を発行するとともに、市内各校下団体へ奨励金を交付するほか、回収した資源ごみの再処理を実施する。	24,593	継続		-
エコステーション 設置費	家庭での保管の負担を軽減するため、東西管理センターにおいて、土日に市民が自己搬入可能な資源ごみ搬入コーナーを設置し、市民の搬入を手助けする業務をシルバー人材センターに委託する。	2,980	継続		-
ごみの適正処理 推進費	ごみの適正排出に関する協力体制をつくり、各校下の美化を推進するため、各校下に廃棄物対策推進委員を設置し、啓発に努めるとともに、地域住民による海岸清掃を支援する。	3,085	継続		-
不法投棄防止 啓発対策費	不法投棄の撲滅および未然防止を目的に、多 発地区の監視強化やパトロール活動、市民への 啓発活動を実施する。	4,932	継続		-

担当課	環境局リサイクル推進課
連絡先	(076)220-2302

事業		H26年度		二次評価		
事務事業名	事業概要	決算 (千円)	方向性	理由	<b>イベド</b>	
産業廃棄物適 正処理促進指 導費	排出事業者の事務簡易化や情報の明確化を 図り、産業廃棄物の適正処理推進を促すことを 目的に、電子マニフェストの操作体験セミナーを開 催する。	70	継続		-	
ごみ収集業務 民間委託費	職員の減、収集体制の見直し、過積載の防止等を考慮した上で、必要な車両台数に応じてごみの収集を民間委託する。	818,316	見直し	外部委託導入拡大	効率的・効果的な収集体制となるよう、 引き続き収集業務の民間委託化を推進 する必要がある。	
まちなか観光 ルート資源ごみ 収集費	都心軸やまちなか観光地の景観維持のため、 一部地域において、通常は午後に行っている「資源ごみ」や「埋立ごみ」などの収集を、午前中に収集する。	21,346	継続		-	
ごみステーション 器材費	ごみステーション美化のため、カラスネット等の器材を購入し、各町会へ貸与する。	12,686	継続		-	
ごみ収集車両 管理費	ごみ収集体制に応じて、ごみ収集車両を管理する。	80,351	継続		-	

担当課	環境局リサイクル推進課
連絡先	(076)220-2302

事業		H26年度		二次評価		
事務事業名	事業概要	決算 (千円)	方向性	理由	イベドロ	
費	収集体制に適合した車両更新を実施する。	42,213	継続		-	
	地域の美化のため、犬猫等の死体の収集運搬や全市一斉美化清掃等で側溝清掃した後の泥の回収を民間委託する。	33,203	続		-	
粗大ごみ等戸 別収集費	粗大ごみ、多量ごみ及び犬猫等の死体を有料 戸別収集するため、予約受付を民間委託する。	35,063	継続		-	
ンター運営費	ごみ収集作業を円滑に行うため、東西管理センターの維持、運営を行う。	33,354	続		-	
東西リサイクルプ ラザ運営費	ペットボトルと空き缶を資源化するための中間処理施設(選別・圧縮・梱包)の管理運営を行う。	81,059	継続		-	

担当課	環境局リサイクル推進課
連絡先	(076)220-2302

事 業		H26年度		二次評価		
事務事業名	事業概要	決算 (千円)	方向性	理由	コベント	
戸室リサイクルプ ラザ棟運営費	戸室リサイクルプラザでイベントや教室を開催 し、資源の有効利用に関する情報や身近な体験 学習の場を提供する。	17,822	継続		-	
カラス対策事業 費	ごみステーション周辺の美化のため、有害鳥獣捕獲許可に基づき、カラスの捕獲を猟友会金沢支部に委託する。	3,699	継続		-	
水銀含有廃棄物対策費	(社)全国都市清掃会議において策定された 「使用済み乾電池等の広域回収・処理計画」に 基づき運搬・処理を委託する。	15,280	続		-	
生ごみリサイクル 循環システム	家庭から出る生ごみを削減するため、ダンボールコンポストや電気式生ごみ処理機で生成した堆肥を受け入れ、市内の農園で活用するほか、生ごみ処理機購入費の一部助成、ダンボールコンポストの出前講座等を実施し、市民が生ごみの堆肥化に取り組みやすい環境の整備を図る。	1,800	継続		-	